

Mylex RAID 監視機能追加ディスクを お使いになる前に

(GP5-141/142/143/144/145/146
Windows 2000 サーバ用)

U.S. GOVERNMENT RESTRICTED RIGHTS LEGEND

The Software and documentation were developed at private expense and are provided with "RESTRICTED RIGHTS." Use, duplication, or disclosure by the Government is subject to restrictions as set forth in FAR 52.227-14, DFAR 252.227-7013, its successor or applicable agency rights in technical data or computer software. In the event that this License, or any part thereof, is deemed inconsistent with the minimum rights identified in the Restricted Rights provisions, the minimum rights shall prevail.

はじめに

このたびは、弊社の SCSI アレイコントローラカードをお買い求めいただき、まことにありがとうございます。

本カードに添付の「Mylex RAID 監視機能追加ディスク」は、サーバのハードウェアの状態を監視するソフトウェア「Servervisor」、「Intel® LANDesk® Server Manager」による本カードへの監視を実現するための追加機能を提供しています。

この機能は、本書をお読みになり、正しくセットアップしてからお使いください。

本書では、「Mylex RAID 監視機能」をインストール/アンインストールする手順および留意事項を説明しています。

本文中では、製品は次の略称で呼ばれています。

Intel® LANDesk® Server Manager LDSM

2000 年 12 月
富士通株式会社

Intel、LANDesk は、Intel Corporation の登録商標です。

Microsoft、Windows、Windows NT は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。

その他、このマニュアルに記載されている会社名、製品名は、それぞれ各社の商号、商標、登録商標です。

All Rights Reserved, Copyright © 富士通株式会社 2000

目次

1. 概要	1
1.1 Mylex RAID 監視機能とは	1
1.2 製品構成	2
2. 導入の前に	3
2.1 必要なシステム環境	3
2.2 導入にあたっての留意事項	4
3. インストール	5
3.1 Mylex RAID 監視エージェントのインストール手順	5
3.2 Mylex RAID 管理コンソールのインストール手順	6
4. アンインストール	7
4.1 Mylex RAID 管理コンソールのアンインストール手順	7
4.2 Mylex RAID 監視エージェントのアンインストール手順	8
付録 使用上の留意事項	9

1. 概要

サーバを監視する場合、監視対象は、サーバの本体装置だけではなく、サーバに取り付けられているオプションカードや、サーバに接続されている周辺装置なども監視する必要があります。

本章では、SCSI アレイコントローラカードの監視機能である「Mylex RAID 監視機能」の概要および製品構成を説明しています。

1.1 Mylex RAID監視機能とは

「Mylex RAID 監視機能」は、Servervisor または LDSM V6.0 L45 以降（以下、LDSM 6.0 と呼びます）の製品上で動作し、サーバに取り付けられた本カードの監視、および本カードに接続されるハードディスクの状態を実現するソフトウェアです。このソフトウェアをインストールすると、Servervisor または LDSM で本カードおよび本カードに接続されるハードディスクの状態を参照したり、異常が発生したことを通知できるようになります。

1.2 製品構成

本カードに添付の「Mylex RAID 監視機能」の製品構成は以下のとおりです。

- (1) 『Mylex RAID 監視機能追加ディスクをお使いになる前に』（本書）
- (2) Additional Disk for RAID Card GP5-141/142/143/144/145/146,
GP5U141/2 [L25A](#)
(Servrisor / Intel® LANDesk® Server Manager V6.0) Disk1

1枚の3.5インチFPDで提供されています(以下、追加ディスクと呼びます)。このFPDには、Servrisor または LDSM 6.0 で動作する、以下のソフトウェアが含まれています。

- ・ Windows 2000 サーバ上で動作する Mylex RAID 監視エージェント
- ・ 管理端末上で動作する Mylex RAID 管理コンソール
(LDSM 使用時のみ)
- ・ ヘルプファイル (LDSM 使用時のみ)

Note

- 本追加ディスクは、Windows 2000 サーバ用です。Windows NT サーバで「Mylex RAID 監視機能」をお使いになる場合は、本カードに添付の以下の追加ディスクをお使いください。

GP5-141/142 の場合

SCSI アレイコントローラカード GP5-141/142 監視機能追加ディスク L20A

GP5-143/144/145/146 の場合

SCSI アレイコントローラカード GP5-143/144/145/146 監視機能追加ディスク L20

- (3) 開封契約書 (日本語 / 英語、各 1 枚)
- (4) ユーザ登録カード

2. 導入の前に

「Mylex RAID 監視機能」を導入する前に、ネットワーク環境などの現在のシステム環境はどうなっているのか、運用のケースによっては制限があるのかなど、あらかじめ確認する必要があります。

本章では、必要なシステム環境、制限事項など、インストールする前に確認していただくことを説明しています。

2.1 必要なシステム環境

Note

- 本ソフトウェアをインストールする前に、Servervisor または LDSM 6.0 が正しくセットアップされている必要があります。

「Mylex RAID 監視機能」を使用するためには、以下の条件のシステム環境も必要です。インストールする前にご確認ください。

(1) サーバのシステム環境

[ハードウェア]

- ・ ハードディスク：空き領域が 1MB 以上
- ・ SCSI アレイコントローラカード GP5-141/142/143/144/145/146 が動作していること

[ソフトウェア]

- ・ サーバ OS が Windows 2000 サーバであること
- ・ GP5-141/142/143/144/145/146 GAM ドライバをインストールしていること

Note

- SCSI アレイコントローラカード添付のドライバディスクに含まれています。

- ・ Servervisor または LDSM V6.0 L45 以降の Server Manager エージェントをインストールしていること
- ・ Administrator と同等の権限が割り当てられていること

(2) 管理端末のシステム環境 (LDSM 使用時のみ)

[ハードウェア]

- ・ ハードディスク：空き領域が 1MB 以上

[ソフトウェア]

- ・ LDSM V6.0 L45 以降の Server Manager コンソールをインストールしていること
- ・ Administrator と同等の権限が割り当てられていること
Windows NT または Windows 2000 の場合にのみ必要です。

2.2 導入にあたっての留意事項

(1) サポート対象外の SCSI アレイコントローラカードについて

SCSI アレイコントローラカード FMS-126、FMS-127 が取り付けられたサーバに、本製品の Mylex RAID 監視エージェントをインストールしないでください。

3. インストール

Servervisor または LDSM により本カードおよび本カードに接続されるハードディスクを監視できるようにするために、本カードの監視機能をインストールします。追加ディスクを使用して、Servervisor の場合は、Mylex RAID 監視エージェントをサーバへインストールします。また、LDSM の場合は、Mylex RAID 監視エージェントをサーバへ、Mylex RAID 管理コンソールを管理端末へ、順にインストールします。

本章では、Mylex RAID 監視エージェントおよび Mylex RAID 管理コンソールをインストールする手順を説明しています。

Note

- 本ソフトウェアのインストールは、Servervisor または LDSM 6.0 のインストール直後に行うことを推奨します。

3.1 Mylex RAID監視エージェントのインストール手順

サーバに、Mylex RAID 監視エージェントを以下の手順でインストールします。

- (1) Mylex RAID 監視エージェントをインストールするサーバに、管理者または同等の権限をもつユーザとしてログインします。
- (2) アプリケーションが実行中の場合は、すべて終了させます。
- (3) 追加ディスクをフロッピドライブに挿入し、「SERVER」ディレクトリ配下の「SETUP.EXE」を実行します。
セットアップを開始するメッセージが表示されます。
- (4) [はい] ボタンをクリックします。
インストールが完了すると、セットアップを終了するメッセージが表示されます。

Point

インストール中に、サービス停止の確認メッセージが表示される場合は、[続行] ボタンをクリックします。停止したサービスは、インストールが終了したあと、システムを再起動するときに自動で起動します。

- (5) [OK] ボタンをクリックします。

- (6) 追加ディスクをフロッピィドライブから取り出し、システムを再起動します。

以上で、Mylex RAID 監視エージェントのインストールは終了です。

3.2 Mylex RAID管理コンソールのインストール手順

LDSM の場合、管理端末に、Mylex RAID 管理コンソールを以下の手順でインストールします。

- (1) Mylex RAID 管理コンソールをインストールする管理端末にログイン（Windows NT または Windows 2000 の場合は、管理者または同等の権限をもつユーザとして）します。
- (2) アプリケーションが実行中の場合は、すべて終了させます。
- (3) 追加ディスクをフロッピィドライブに挿入し、「CONSOLE」ディレクトリ配下の「SETUP.EXE」を実行します。
セットアップを開始するメッセージが表示されます。
- (4) [はい] ボタンをクリックします。
セットアップが開始し、完了すると、セットアップを終了するメッセージが表示されます。
- (5) [OK] ボタンをクリックします。
- (6) 追加ディスクをフロッピィドライブから取り出します。

Note

- システムを再起動する必要はありません。

以上で、Mylex RAID 管理コンソールのインストールは終了です。

4. アンインストール

Servervisor や LDSM、または本ソフトウェアをバージョンアップ/レベルアップするときなどに、本ソフトウェアをアンインストールします。追加ディスクを使用して、Servervisor の場合は、Mylex RAID 監視エージェントをサーバからアンインストールします。また、LDSM の場合は、Mylex RAID 管理コンソール、Mylex RAID 監視エージェントの順にアンインストールします。

本章では、Mylex RAID 管理コンソールおよび Mylex RAID 監視エージェントをアンインストールする手順を説明しています。

Note

- 本ソフトウェアのアンインストールは、必ず Servervisor または LDSM 6.0 をアンインストールする前に行ってください。

4.1 Mylex RAID管理コンソールのアンインストール手順

LDSM の場合、管理端末から、Mylex RAID 管理コンソールを以下の手順でアンインストールします。

- (1) Mylex RAID 管理コンソールをアンインストールする管理端末にログイン (Windows NT または Windows 2000 の場合は、管理者または同等の権限をもつユーザとして) します。
- (2) アプリケーションが実行中の場合は、すべて終了させます。
- (3) 追加ディスクをフロッピィドライブに挿入し、「CONSOLE」ディレクトリ配下の「UNINST.EXE」を実行します。
アンインストールを開始するメッセージが表示されます。
- (4) [はい] ボタンをクリックします。
アンインストールが開始し、完了すると、アンインストールを終了するメッセージが表示されます。
- (5) [OK] ボタンをクリックします。
- (6) 追加ディスクをフロッピィドライブから取り出します。

Note

- システムを再起動する必要はありません。

以上で、Mylex RAID 管理コンソールのアンインストールは終了です。

4.2 Mylex RAID監視エージェントのアンインストール手順

サーバから、Mylex RAID 監視エージェントを以下の手順でアンインストールします。

- (1) Mylex RAID 監視エージェントをアンインストールするサーバに、管理者または同等の権限をもつユーザとしてログインします。
- (2) アプリケーションが実行中の場合は、すべて終了させます。
- (3) 追加ディスクをフロッピッドドライブに挿入し、「SERVER」ディレクトリ配下の「UNINST.EXE」を実行します。
アンインストールを開始するメッセージが表示されます。
- (4) [はい] ボタンをクリックします。
アンインストールが開始し、完了すると、アンインストールを終了するメッセージが表示されます。
- (5) [OK] ボタンをクリックします。
- (6) 追加ディスクをフロッピッドドライブから取り出し、システムを再起動します。

以上で、Mylex RAID 監視エージェントのアンインストールは終了です。

付録 使用上の留意事項

ここでは、「Mylex RAID 監視機能」を使用する上で、あらかじめ知っておいていただきたい事項について説明します。

- (1) スタンバイディスクの状態検出について（ディスク交換後）
サーバ機種によっては、異常となったハードディスクを新しいハードディスクに交換した場合に、自動的にスタンバイディスクが作成されず。この場合、Servervisor コンソールまたは Mylex RAID 管理コンソールからはスタンバイ状態を検出できません。次の操作を行ってください。

Note

- スタンバイディスクの作成を、DACADM ユーティリティを使用し
て手動で行った場合は、上記の操作は必要ありません。

- 1) 交換したディスクが「SBY」状態になっていることを、本カードに添付のソフトウェア DACADM ユーティリティにより確認します。
 - 2) DACADM ユーティリティより、「Consistency Check」を実行します。
- (2) スタンバイディスクの状態検出について（ディスク追加後）
空いているハードディスクベイに新規にハードディスクをスタンバイディスクとして追加した場合に、Servervisor コンソールまたは Mylex RAID 管理コンソールからはスタンバイ状態を検出できません。次の操作を行ってください。
- 1) 追加したディスクが「SBY」状態になっていることを、本カードに添付のソフトウェア DACADM ユーティリティにより確認します。
 - 2) システムを再起動します。

(3) コントローラ情報の表示内容について

LDSM の場合、Mylex RAID 管理コンソールからは、本カードの情報が参照できますが、カードによってコントローラ情報の表示内容に違いがあります。

GP5-143/145 は、カード上にバッテリーをもっていません。そのため、Mylex RAID 管理コンソールから GP5-143/145 のコントローラ情報を参照しても、バッテリーに関する情報（バッテリー残量、バッテリー警告しきい値）はグレイアウトされます。また、GP5-141/142 のコントローラ情報はグレイアウトされ、参照できません。

(4) 物理デバイス情報の表示内容について

SCSI アレイコントローラカードのモデルや版数によっては、Servervisor コンソールまたは Mylex RAID 管理コンソールから、物理デバイスステータスとして SCSI アレイコントローラ自身の情報が表示される場合とされない場合があります。いずれの場合でも、監視機能には影響ありません。

MEMO

MEMO